

事前の  
チェック

- ① ペンキの塗膜に吸水性があるか確認する。  
(吸水性がない場合は、油性ペンキ下地への施工方法を参照)
- ② ペンキの塗膜に剥がれや浮きがある場合は、ペンキを落としてください。

■ 施工手順



養生

1. 養生

- ① 床、枠廻り、柱、巾木、見切り等にパテ、接着剤等が付着しないように養生する。



シーラー処理

2. シーラー処理

- ① 「シーアップ」原液を刷毛、ローラーにて下地全面に均一に塗布する。(塗布量の目安: 100g/m<sup>2</sup>)  
※施工前にクラフトテープによる簡易チェックを行ない、塗膜及び「シーアップ」の密着状態を確認してください。  
※塗膜が剥がれる場合は、ペンキを落としてください。
- ② 完全に乾燥させる。



パテ処理

3. パテ処理

- ① 欠損部、クラック等を「水性リフォームパテ W」でパテ処理し、下地を平滑化する。
- ② 完全に硬化乾燥させる。



壁紙貼り

4. 壁紙貼り

- ① 壁紙施工用接着剤「ルーアマイルド」等を規定量の水で希釈し、糊付機にて壁紙裏面に均一に塗布する。(塗布量の目安: 135g/m<sup>2</sup>)
- ② 養生袋「カンガルー」内で、壁紙に適したオープンタイムを取った後、壁紙を下地に貼り合わせる。
- ③ ジョイント部を重ね切りする際は、下地を切らないよう下敷きテープ(下敷テープ FUJIKO・MOMOKO等)を使用する。
- ④ コーナー部分等の剥がれ防止に、「ジョイントコークA」を内コークにて注入し、壁紙を納める。

■ 使用商品 (施工m<sup>2</sup>数)

● シーアップ



商品番号	荷姿	施工m <sup>2</sup> 数の目安
227-402	4kg(x4)	40m <sup>2</sup> /4kg (原液)

水性ペンキ下地専用  
F☆☆☆☆

● 水性  
リフォームパテ W



商品番号	荷姿	施工m <sup>2</sup> 数の目安
273-722	3.5g(x4)	—

水性ペンキ下地専用  
F☆☆☆☆

● ルーアマイルド



商品番号	荷姿	施工m <sup>2</sup> 数の目安
213-701	18kg	180m <sup>2</sup> /18kg

JIS・F☆☆☆☆

■ 注意事項

- ① ペンキの塗膜に剥がれや、浮きがある場合、ケレン等で掻き落としてください。  
※壁紙のジョイント部分並びにコーナー部分は、丁寧に除去してください。
- ② 表面に汚れが付着している場合は、汚れを落としてから施工してください。
- ③ 施工は5℃以上で行ってください。
- ④ はみ出したシーラー、パテ、接着剤等は直ちに清水にて拭き取ってください。
- ⑤ 「シーアップ」を使用する際は、事前に下地へ試験塗布し、乾燥後クラフトテープを貼り、剥離しないか確認した後、施工してください。
- ⑥ 壁紙の種類によっては接着しにくいものもありますので、試験施工した上で施工してください。
- ⑦ 極端に湿度が高くなる環境下、あるいは伸縮性の大きい壁紙を施工される場合などは、「ルーアマイルド」等の壁紙施工用接着剤に「ブラゾールSS」または「ブラゾール100S」を10～20%添加し、補強してください。
- ⑧ 壁紙施工後、1週間程度は急激な空調の使用は避け、自然換気に努めてください。
- ⑨ 使用に際しては、各製品の使用方法、注意事項を必ずお読み頂き、十分ご理解いただいた上でご使用ください。